

和歌山県の地震

令和4年6月

1. 和歌山県の地震活動

震央分布図	・・・・・・・・ 1
概況	・・・・・・・・ 1
断面図	・・・・・・・・ 2
和歌山県で震度1以上を観測した地震及び震度一覧	・・・・・・・・ 3
震度分布図	・・・・・・・・ 4

2. 地震一口メモ

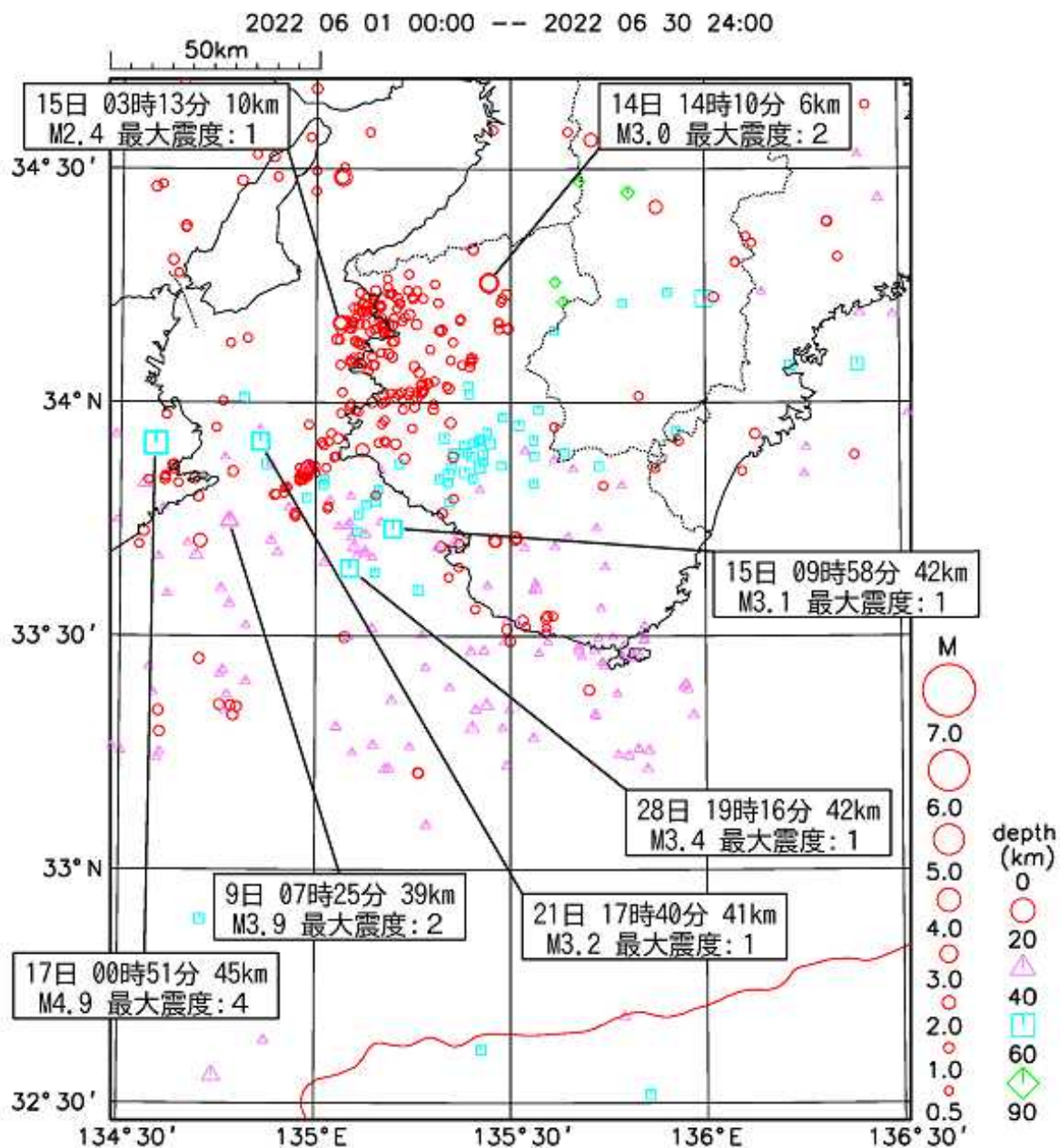
気象庁で決定される震源について	・・・・・・・・ 7
-----------------	------------

- * この資料に使われている震源要素（北緯・東経）は、世界測地系に基づいています。
- * この資料の地震の震源要素は暫定値を使用しています。震度データを含めて再調査した後、修正することがあります。
- * 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- * この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図25000（行政界・海岸線）を使用しています。

和歌山地方気象台

1. 和歌山県の地震活動

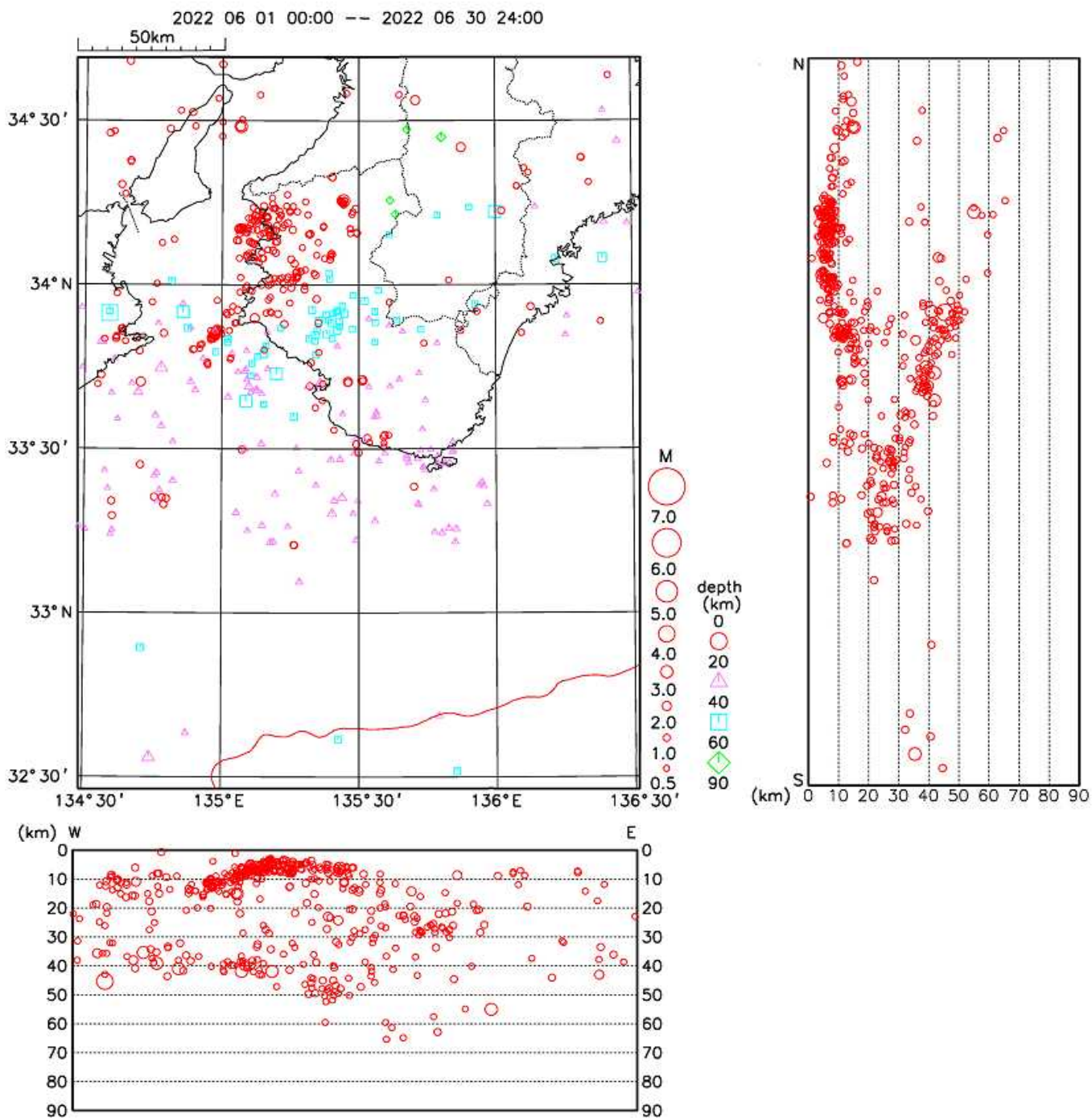
【震央分布図】



【概況】

6月の震央分布図内で震源決定した地震のうち、マグニチュード(M)2.0以上の地震は24回（前月は23回）でした。そのうち最も規模の大きかった地震は、17日00時51分 徳島県南部の地震（深さ45km、M4.9）でした。この地震はフィリピン海プレート内部で発生しました。
6月に和歌山県内で震度1以上を観測した地震は、7回（前月7回）でした。

【断面图】



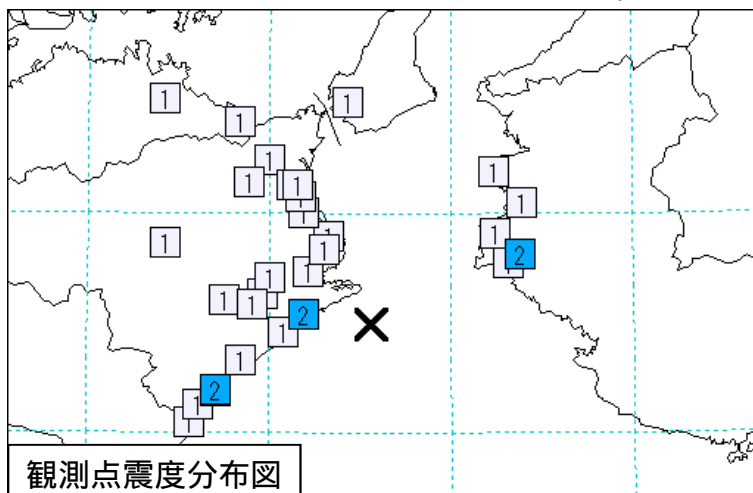
【 和歌山県で震度 1 以上を観測した地震及び震度一覧 】

発震時（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2022年06月09日07時25分	紀伊水道	33° 44.7' N	134° 46.7' E	39km	M3.9
和歌山県 震度 2：日高川町土生*					
震度 1：有田市初島町*、御坊市園、湯浅町青木*、由良町里*					
2022年06月14日14時10分	和歌山県北部	34° 15.3' N	135° 26.6' E	6km	M3.0
和歌山県 震度 2：紀の川市粉河、紀の川市那賀総合センター*					
震度 1：和歌山市一番丁*、かつらぎ町丁ノ町*、紀の川市桃山町元*、紀美野町下佐々* 岩出市西野*					
2022年06月15日03時13分	紀伊水道	34° 10.2' N	135° 03.7' E	10km	M2.4
和歌山県 震度 1：海南市下津*					
2022年06月15日09時58分	紀伊水道	33° 43.7' N	135° 11.9' E	42km	M3.1
和歌山県 震度 1：みなべ町芝*					
2022年06月17日00時51分	徳島県南部	33° 54.7' N	134° 35.3' E	45km	M4.9
和歌山県 震度 3：湯浅町青木*、由良町里*					
震度 2：和歌山市男野芝丁、和歌山市一番丁*、海南市下津*、有田市初島町*、御坊市園 和歌山広川町広*、和歌山美浜町和田*、和歌山日高町高家*、みなべ町土井 みなべ町芝*、日高川町土生*、日高川町高津尾*、紀美野町下佐々* 有田川町下津野*、有田川町中井原*、田辺市中辺路町近露 田辺市中辺路町栗栖川*、田辺市中屋敷町*、古座川町高池					
震度 1：海南市南赤坂*、有田市箕島、かつらぎ町丁ノ町*、和歌山印南町印南* 日高川町川原河*、紀の川市粉河、紀の川市那賀総合センター* 紀の川市貴志川町神戸*、紀の川市桃山町元*、有田川町清水*、岩出市西野* 田辺市本宮町本宮*、田辺市鮎川*、田辺市龍神村西*、新宮市新宮 新宮市熊野川町日足*、白浜町消防本部、白浜町日置*、上富田町朝来* すさみ町周参見*、串本町潮岬、串本町串本*、那智勝浦町天満* 太地町太地暖海公園*、太地町役場*					
2022年06月21日17時40分	紀伊水道	33° 54.9' N	134° 51.4' E	41km	M3.2
和歌山県 震度 1：湯浅町青木*					
2022年06月28日19時16分	紀伊水道	33° 38.7' N	135° 05.2' E	42km	M3.4
和歌山県 震度 1：湯浅町青木*、田辺市中辺路町栗栖川*、白浜町日置*					

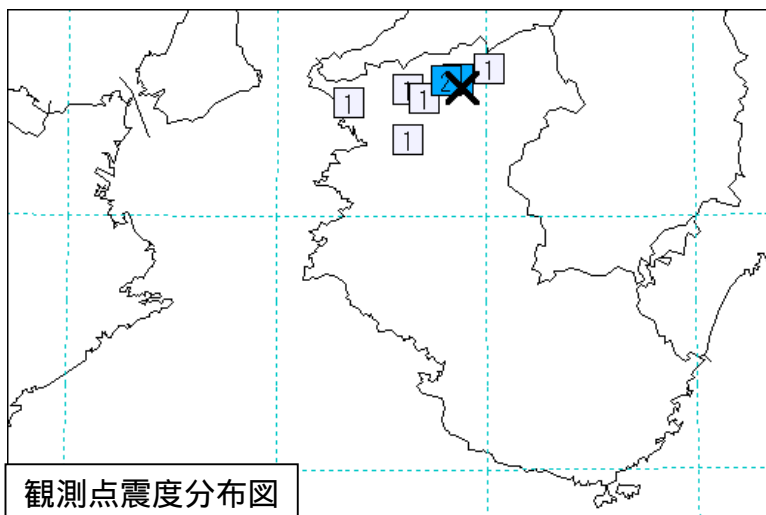
名の最後に*のついている地点は、和歌山県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

【 震度分布図（図中の×は震央） 】

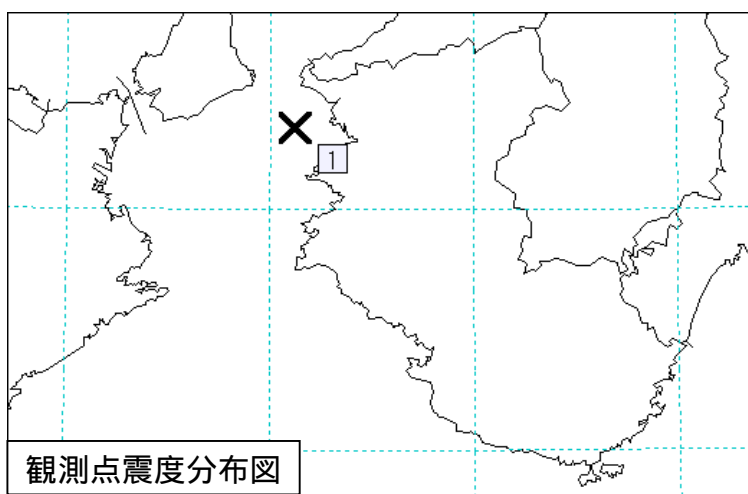
2022年06月09日07時25分 紀伊水道の地震（深さ39km、M3.9）



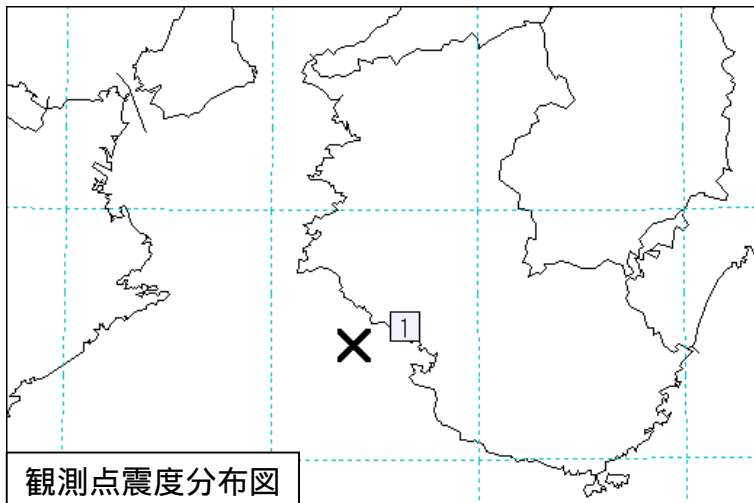
2022年06月14日14時10分 和歌山県北部の地震（深さ6km、M3.0）



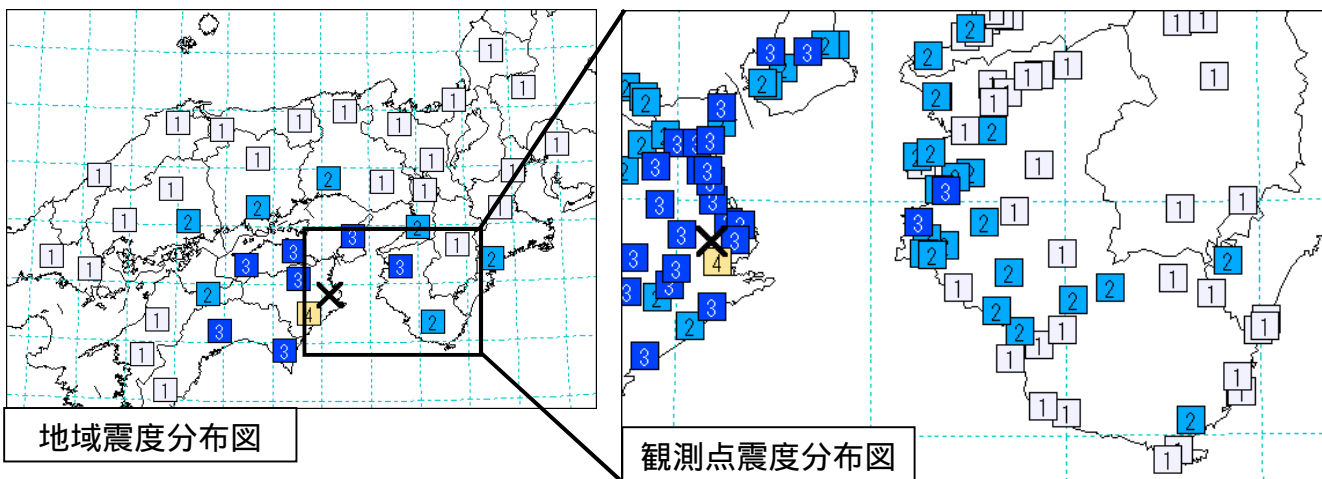
2022年06月15日03時13分 紀伊水道の地震（深さ10km、M2.4）



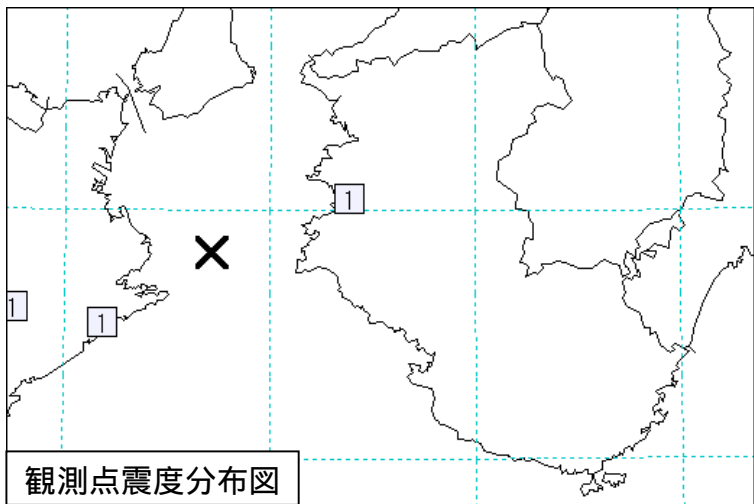
2022年06月15日09時58分 紀伊水道の地震（深さ42km、M3.1）



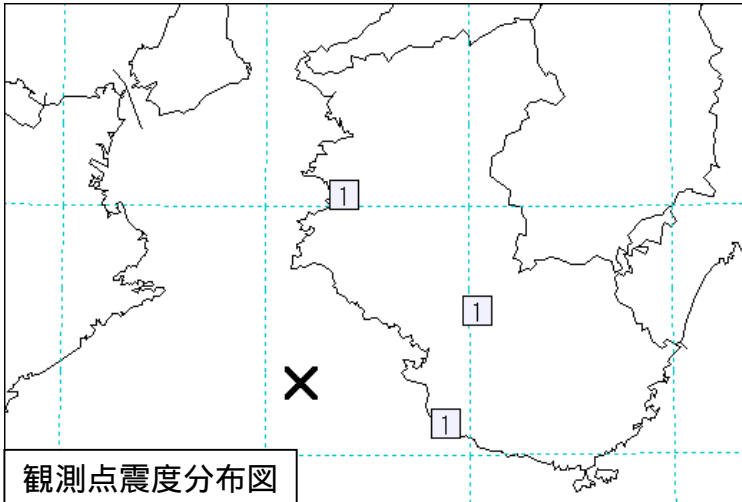
2022年06月17日00時51分 徳島県南部の地震（深さ45km、M4.9）



2022年06月21日17時40分 紀伊水道の地震（深さ41km、M3.2）



2022年06月28日19時16分 紀伊水道の地震（深さ42km、M3.4）



2. 地震一口メモ

気象庁で決定される震源について

気象庁で決定される震源は3種類あり、「速報値」「暫定値」「確定値」と順次更新していきます。

速報値

津波警報・注意報や地震情報等の防災情報に用いられ、地震を検知してから数分で決定するため、限られた地震観測点のデータのみを使用して速やかに解析します。地震情報の震源要素等の最小単位は、検知時刻：1分、緯度・経度：0.1度、深さ：10km、マグニチュード：0.1です。

暫定値

「速報値」の地震を、より多くの地震観測点のデータを使用して解析したもので、震源の位置やマグニチュードの精度は上がりますが、解析に時間がかかります。通常は地震が発生した日の翌日に、「速報値」から「暫定値」に更新されます。震度1以上を観測した地震だけでなく、人が揺れを感じないような小さな地震も震源決定します。

ただし、震度5弱以上を観測するような顕著など地震は、翌日ではなく、地震情報（速報値）を公表後すぐに解析を行い、地震情報（顕著な地震の震源要素更新のお知らせ）や報道発表資料などで速やかに「暫定値」を公表します。

気象庁ホームページに、2日前までの地震の震央分布図と震源リストを日別に掲載しています。表示上での震源要素等の最小単位は、発生時刻：0.1秒、緯度・経度：0.1分、深さ：1km、マグニチュード：0.1です。

- ◆ ホーム > 各種データ・資料 > 震源リスト

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/daily_map/index.html

確定値

「暫定値」をさらに精査して最終確定したもので、2022年6月末現在、2020年3月までが「確定値」となっています。震源要素等の最小単位は、発生時刻：0.01秒、緯度・経度：0.01分、深さ：0.01km、マグニチュード：0.1です。

気象庁ホームページから震源データをダウンロードできます。ファイルのフォーマット等については、同ページに解説へのリンクがありますので、そちらをご覧ください。

- ◆ ホーム > 各種データ・資料 > 地震月報（カタログ編） > 震源データ

<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/hypo.html>

